

人気アーティストの演奏をじっくり楽しむ、お昼前の贅沢なひととき。

— 芸劇ランチコンサート —

名曲リサイタル・サロン

Recital Salon With Masterpieces

大好評、毎偶数月開催の“清水和音の名曲ラウンジ”と人気を競う
芸劇ランチコンサート・シリーズ“名曲リサイタル・サロン”は毎奇数月に開催です。
東京芸術劇場コンサートホールを舞台に、今人気のソリストが登場！
朝11時から約1時間、八塩圭子のナビゲートで特別なりサイタルをお楽しみください。



第18回 2022.5.18(水) ^{たけ} ^{ざわ} ^{ゆう} ^と 竹澤 勇人 (ピアノ)

ベートーヴェン: アンダンテ・ファヴォリ Wo0.57

ショパン: 幻想曲 op.49

即興曲第4番 op.66 《幻想即興曲》

モンボウ: ショパンの主題による変奏曲



第19回 2022.7.27(水) ^{しお} ^{のや} ^{さとる} 塩谷 哲 (ピアノ)

ワルツ・フォー・デビー

All The Things You Are

Over The Rainbow ほか



第20回 2022.9.28(水) ^い ^{ばら} ^き ^{あゆ} ^む 伊舟城 歩生 (ピアノ)

モーツァルト: ピアノソナタ第3番 変ロ長調 K.281

ラフマニノフ: 前奏曲「鐘」op.3-2

10の前奏曲 op.23より 第6番 変ホ長調、第8番 変イ長調

ラヴェル: 夜のガスパール

ナビゲーター: 八塩圭子(全回出演)

各回11:00開演(10:30開場) 全席指定: 2,400円(各回・税込)

東京芸術劇場コンサートホール

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1 JR、東京メトロ、東武鉄道、西武鉄道「池袋駅」西口徒歩2分。(池袋駅地下2b出口直結)

主催: 毎日新聞社 MIYAZAWA & Co. 提携: 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場

本公演は5歳以上の方の入場が可能です。但し、お席は必要です(4歳以下入場不可)

託児サービス(有料・定員制・要事前申込)

申込・問合せ: 0120-415-306
(土・日・祝祭日を除く平日9:00~17:00)

お問い合わせ

サンライズプロモーション東京
0570-00-3337(平日12:00~15:00)

公演情報は

MIYAZAWA&Co.

検索



チケット
発売日 2022年1月12日(水)
(3公演同時発売)

チケット取扱

東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296(休館日を除く10:00~19:00) <http://www.geigeki.jp/t/>

チケットぴあ <http://pia.jp/>(Pコード:5月公演・209-973、7月公演・209-974、9月公演・209-975)

ローソンチケット <http://l-tike.com/>(Lコード:34931) イープラス <http://eplus.jp/>

※新型コロナウイルス感染症に関わる政府ならびに東京都の示す方針、そのほかやむを得ぬ事情により、公演内容、客席配置等に変更や制限が生じる場合がございます。お連れ様と離れた席にお座りいただく可能性もございます。予めご了承ください。

Tokyo Metropolitan Theatre Brunch Concert
Recital Salon With Masterpieces

第18回 2022.5.18(水)

竹澤 勇人

1997年生まれの新鋭・竹澤勇人。国内外のコンクールでも常に上位入賞を続ける若手の中でも注目株のピアニストです。ベートーヴェンの愛らしい作品に続きショパンの名曲で若々しさが漲る表現を実感ください。プログラムのメインはスペインの作曲家モンポウの最もピアニスティックな作品で、ショパン24の前奏曲第7番の主題と変奏をお楽しみいただけます。

第19回 2022.7.27(水)

塩谷 哲

人気ジャズ・ピアニスト・塩谷哲、通称「ソルト」の登場です。このシリーズで初めてジャズがお披露目されますが、演奏される曲はビル・エヴァンスの「ワルツ・フォー・デビー」など、ジャズのスタンダード・ナンバーがズラリ。そして「ソルト」ならではの自作自演もある筈です。

第20回 2022.9.28(水)

伊舟城 歩生

若手ピアニストの中で、清水和音も認める実力派ピアニストです。そんな伊舟城が選んだプログラムはモーツァルトとラフマニノフ、そして最後に「夜のガスパール」で締める自信のプログラムが並びます。次世代を代表するであろうピアニストの今をお聞きください。



八塩 圭子
(ナビゲーター)
Keiko Yashio
(Navigator)

東洋学園大学現代経営学部教授、フリーアナウンサー、コメンテーター
上智大学卒業後、テレビ東京入社。03年からフリー。大晦日恒例の「ジルバスターコンサート」の司会を担当したことからクラシックファンに。全日空の機内オーディオでクラシックチャンネルのナビゲーターも務めていた。トップ企業との対談やイベント・コーディネートなど、活躍の場も幅広い。



竹澤 勇人 (ピアノ)
Yuto Takezawa (Piano)

1997年北海道札幌市出身。4歳よりピアノを始める。桐朋学園大学音楽学部を首席で卒業し現在、同ソリスト・ディプロマコースに在籍。第87回日本音楽コンクールピアノ部門第2位。2019年ボン・テレコム・ベートーヴェン国際コンクール(ドイツ)第2位、聴衆賞、その他2つの特別賞。第32回エットレ・ポッツォーリ国際コンクール(イタリア)最高位、聴衆賞。国内外の演奏会に数多く出演する他、室内楽においても精力的に活動している。これまでに、ピアノを赤坂由希、伊藤亜希子、斉藤香苗、横山幸雄、田部京子、川田健太郎の各氏に師事し、現在、上野久子、大野真嗣の各氏に師事。室内楽を山崎伸子、練木繁夫、藤井一興、磯村和英の各氏に師事。



塩谷 哲 (ピアノ)
Satoru Shionoya (Piano)

ピアニスト/作・編曲家/プロデューサー。東京藝術大学作曲科出身。在学中より10年に渡りオルケスタ・デ・ラ・ルスとのピアニストとして活動(93年国連平和賞受賞、95年米グラミー賞ノミネート)、並行してソロアーティストとして現在まで12枚のオリジナルアルバムを発表する。自身のグループの他、小曾根真(p)との共演、佐藤竹善(vo)との「SALT & SUGAR」や上妻宏光(三味線)との「AGA-SHIO」の活動、リチャード・ストルツマン(cla)、渡辺貞夫(sax)、村治佳織(g)、古澤巖(vln)ほか多数のコラボレート、Bunkamuraオーチャードホール主催のコンサートシリーズ「COOL CLASSICS」(99年~01年)のプロデュース、オーケストラとの共演(2017年大阪交響楽団、2017、18年NHK交響楽団)等、活動のジャンル・形態は多岐に渡る。近年は絢香のサウンドプロデュースに参加。メディアではNHK「名曲アルバム」にオーケストラ・アレンジを提供する他、NHK Eテレ「趣味Do楽“塩谷哲のリズムでピアノ”」(2014年)、フジテレビ系ドラマ「無痛-診える眼-」(2015年)、現在はNHK Eテレ音楽パペットバラエティー番組「コレナンデ商会」(2016年~)の音楽を担当している。現在、国立音楽大学ジャズ専修准教授。(敬称略)
<https://www.earthbeat-salt.com>



伊舟城 歩生 (ピアノ)
Ayumu Ibaraki (Piano)

東京音楽大学付属高校、東京音楽大学ピアノ演奏家コースを経て、同大学院修士課程2年在学中・2022年3月修了予定。フェニーチェ歌劇場(イタリア・ヴェネツィア)にて開催されたガルツピ音楽祭に出演。第32回練馬区新人演奏会オーディション最優秀賞。上野正博指揮 東京フィルハーモニー交響楽団と共演。第7回野島 稔・よこすかピアノコンクール第2位。第2回Shigeru Kawai国際ピアノコンクール第3位。第17回東京音楽コンクールピアノ部門第3位。「スタインウェイ&サンズ ライラコンサート」、「ショパンフェスティバル2019 in表参道」などをはじめ、数多くの演奏会に出演。これまでに三浦捷子、鈴木弘尚、清水和音、後上聡司、仲田みずほ、野島稔の各氏に師事。

2022年
下半期予定

第21回
2022年11月9日(水)
堀 正文 (ヴァイオリン)
—楽壇の重鎮—



第22回
2023年1月25日(水)
上野 通明 (チェロ)
—2021年ジュネーブ国際コンクール、日本人初優勝—



第23回
2023年3月15日(水)
小林 沙羅 (ソプラノ)
—新時代の歌姫—